

[創立 30 周年記念]

2026 年度 第 12 回 難燃シンポジウム

当研究会は、難燃材料技術の普及と火災安全の確保を目的に設立され、創立 30 周年を迎えましたので、これを記念し、本シンポジウムを開催します。最初に歴代会長の挨拶があり、それから、「先端自動車用樹脂材料の技術・規制の動向」を中心テーマとして、変革が進む自動車業界での樹脂材料の開発・利用と化学物質の規制・管理の最新動向についての講演を実施します。さらに、現在注目されている難燃剤の規制や供給懸念材料の代替化に関する動向と開発状況についての講演を行います。また、難燃技術分野の一層の活性化を図るため、新しい難燃技術や関連製品に関する一般応募発表も実施します。

【開催概要・申込方法】

主催 一般社団法人 難燃材料研究会

日時 2026 年 9 月 8 日(火)10 時 00 分から 17 時 00 分まで
※懇親会:18 時 30 分から 20 時 30 分まで

会場 京都工芸繊維大学 60 周年記念館

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町

JR あるいは近鉄「京都駅」から地下鉄烏丸線「国際会館行き」に乗り換え約 18 分。

京都市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎」駅より徒歩 8 分。

(出口 1 から東(右)へ進み 4 つ目の信号を南へ 180m)

https://www.kit.ac.jp/uni_index/access/

※ 懇親会場:ホテルグランヴィア京都 (詳細は次ページ「懇親会」項目に記載)

開催方法 ハイブリッド開催(現地会場+オンライン配信)

参加費 ※いずれの区分も料金は 1 名当たり

	区分	料金	備考
一般	早割(2026 年 8 月 16 日まで)	23,000 円	
	通常(2026 年 8 月 17 日以降)	25,000 円	
学生		5,000 円	要 所属大学発行のメールアドレス
団体	一団体・一企業から 4 名以上	23,000 円	お申込みの際は事務局に直接ご連絡ください。
メンバー	当会会員/協賛団体所属/講師所属企業	20,000 円	

申込方法 お申し込みは以下の URL または QR コードから申込みフォームにアクセスいただき、必要情報を入力の上お申し込みください。

URL:<https://vb.wufoo.com/forms/q1rqsdqm0qtvflr/>

申込締切 2026 年 8 月 30 日(日)午前 12 時 00 分 まで

※ 懇親会の申込締切は 2026 年 8 月 18 日(火)午前 12 時 00 分 まで



▲申込フォーム

▶ [次ページ：一般応募発表・懇親会について](#)

【一般応募発表】

難燃技術分野の活性化を目指し、新しい難燃技術(材料、機構、処方、評価)や難燃化に関連する新製品の発表を募集します。詳細は HP をご参照ください。

- ・ 応募対象 研究者、学生、企業
- ・ 発表時間 20 分間(質疑含む)
- ・ 発表費用 10,000 円(消費税込)
ただし、学生は無料とします。
- ・ 応募方法 一般応募発表 登録フォームからご申請ください。
<https://vb.wufoo.com/forms/q1jv42m60u13rat/>
- ・ 採択通知 応募者には 8 月 7 日(金)までにご発表の可否などご連絡させていただきます。
- ・ 備考 シンポジウムへの参加費用が必要となります。
採択通知後に、シンポジウム参加登録フォームからご登録をお願いいたします。



▲一般応募発表

【懇親会】

- ・ 開催日時 9 月 8 日(火) 18 時 30 分から 20 時 30 分まで(予定)
- ・ 会場 ホテルグランヴィア京都
〒600-8216 京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル JR 京都駅中央口
JR 京都駅直結
<https://www.granvia-kyoto.co.jp/access/>
- ・ 参加費 8,000 円
- ・ 申込締切 8 月 18 日(火) 午前 12 時 00 分まで
※ 本シンポジウムの参加申込時に、併せてお申込みいただけます。
※ シンポジウム本体の参加申込よりも早い締切となりますので、ご注意ください。
- ・ PACMA との連携について
本懇親会は、9 月 9 日から開催される国際会議 PACMA2026(主催:難燃材料研究会)の Welcome Reception と共同開催となります。
PACMA2026 にご参加予定の方につきましては、PACMA2026 の参加費に本懇親会費が含まれておりますので、本シンポジウムのお申込みに際して、あらためて懇親会へのお申込みをいただく必要はございません。

※ PACMA2026 の詳細はこちら:<https://pacma2026.com/>

【プログラム】

※内容・時間については変更する場合がございます。

No.	講演タイトル	講演者
1	開会挨拶 (SFRM の設立、30 年の経緯、本シンポジウムの紹介)	大越 雅之 難燃材料研究会 会長 武田 邦彦 難燃材料研究会 初代会長 西澤 仁 難燃材料研究会 2 代目会長
2	難燃材料の開発動向～特許からみた難燃 PP などの開発経緯・動向、各メーカーのアンチモンや PTFE の代替剤の開発動向～	林 日出夫 林難燃技術研究所
3	一般応募発表(3 件程度)	
4	海外の難燃剤規制(ハロゲン系・リン系)の最新 動向	渋谷 孝二 オフィス ヴィエイエ シガラ
5	次世代のポリマー型臭素系難燃剤, SAYTEX® ALERO—その特徴と用途開発—	三輪 央 アルバマール コーポレーション Process Development Center (ルイジアナ州, USA)、R&T engineer
6	EV などの先端自動車用樹脂材料の技術と環境規制の動向	
6-1	自動車業界に影響を与える化学物質規制と化学物質管理の動向	梅津 雅章 日産自動車株式会社 カスタマーパフォーマンス & 車両性能技術開発本部 法規・認証部法規・技術 渉外グループ
6-2	電動車における軽量化/リサイクルの動向と取り組み	海野 春生 日産自動車株式会社 車両・部品戦略企画部 次世代車両・プラットフォーム開発 Gr 主担
6-3	広島県における産学官連携の取り組みと電気駆動車両の耐火安全技術の研究	小川 淳一 マツダ株式会社 技術研究所 先端材料研究部門 循環システム材料研究、上席研究員
6-4	樹脂材料関係で調整中	

【問合せ先】

難燃材料研究会 事務局
〒162-0833 東京都新宿区笹筒町 43 新神楽坂ビル 2 階
有限会社ビジョンブリッジ内
E-mail : sfrm@supportoffice.jp Tel : 03-5946-8573